



ご挨拶
四郷地区まちづくり協議会
会長 多田 靖

四郷地区まちづくり協議会は、地域内の七つの自治会さんに助けていただきながら、世代間交流や地域間交流に重点を置いて、防災、防犯や健康、運動に関するいろいろな活動や情報を提供しています。このような活動ができるのも、この地域にお住まいの皆さんが行事へ積極的に参加して下さったり、携わっていただけた代議員の皆さんの熱心な支えによりです。そして、無事に発足十年を迎えることとなりました。

ここ三年ほどは、コロナ感染症拡大防止のため、出来る活動が限られてきましたが、令和五年度には感染症対策も今までと同じように行いながら、従来行っていた行事がようやく全て行えるものと思っています。

四郷小学校へ通学している子ども達のご家庭はもちろんですが、子ども達が進修小学校や修道小学校、浜郷小学校へ通っているご家庭でも、四郷地区の自治会となる方もみえます。この地区にお住まいの皆さんが楽しく参加できる行事やお役に立っている情報の発信などの活動を今後も続けていきたいと思っています。

わたしたちの考える『四郷の町の目指す姿』

- 一人一人が協力し合って今よりもクリーンな町に！
- 心も自然もキレイな町に！
- 自然や生き物を大切に、みんなで協力できる素敵な町に！
- 誰もが使いやすく(住みやすく)、自然豊かな町に！

(四郷小6年総合的な学習「町の未来をえがこう」の取り組みより)



2022.12.5 総合的な学習の時間にて。

町がやっつてはどうかと思うこと

(六年生の子どもの提案)

- ・ごみ拾いのイベント開催や一斉清掃
- ・看板の設置(「ポイ捨て禁止」等)
- ・回覧板、ステッカーなどで町の人たちへの呼び掛け(ポイ捨て禁止)

・行事などで町での交流を増やし、みんなに自然の大切さを知ってもらおう。

(例えば、花壇を作って花を植える等
足の不自由な人が使いにくい場所があるので、スロープを設置する。下に下げて開けるタイプのドアノブにする。

・生ゴミコンポストの設置や5R、水平リサイクルの呼び掛けをする。

授業の発展として、子ども達が話し合いを重ね、次の標語を作りました。

- ポイ捨ては人の笑顔を消していく
- ゴミごと正しい処理をしっかりと
- ポイ捨てはSDGsに反します
- 大人にも良いこと悪いことわかるよね

まち協では未来を担う子ども達の思いを大切にしたいと考え、これらの標語をのぼり旗にし、改めて町民の皆さんに「きれいな町づくり」を呼び掛けることとしました。

『ふれあい出前カフェ』

- ・七月五日 中村町自治会で。
- ・十一月三日 朝熊町自治会で。
- ・十一月十五日 中村町自治会で。
- ・三月二日 鹿海町自治会で。

(まちづくり協議会主催)

『高齢者のふれあいの場を』という目的で、まち協が自治会の協力を得て開催している『ふれあい出前カフェ』ですが、来年度はコロナも収まり、このような機会が少しでも多く持てることを願っています。



2022.11.3 ふれあい出前カフェの様子(朝熊ふれあい会館)



2022.12.11 ポイ捨てやめてほしいよね。



2022.12.11 ごみ減量課の方の話を熱心に聞く参加者

毎年、四郷スポーツ振興会と共催で行っている恒例のイベントです。一宇田町・朝熊町コース、鹿海町コース、中村町・楠部町コースの三グループに分かれ、行きは通学路のゴミ拾いをし、帰りはマイペースでのウォーキングを楽しんで帰ってきました。それにしても、相変わらずポイ捨てのゴミの多さには驚き、さらなる啓発や取り組みが必要だと痛感しました。全グループが戻ったところで、伊勢市ごみ減量課の方より、ごみ減量のポイント等について教えていただきました。

四郷地区クリーンウォーキング大会
 ・実施日 十二月十一(日)
 ・参加者 三十八名
 元気はつらつ委員会(四郷スポーツ振興会共催)



2022.6.25 四郷小のグラウンドで。大人も子どもも みんな、元気いっぱいです。

新型コロナウイルスの影響で、二年間開催できなかった『キックベースボール大会』ですが、今年はコロナの間隙を縫う形で、何とか開催することができました。大会当日は、家族連れ等多くの皆さんに参加いただき、楽しい一時を過ごしていただきました。

キックベースボール大会
 実施日 六月二十五日(日)
 参加者 六十名
 元気はつらつ委員会



2023.3.19 展望台周辺で。



2023.3.19 小さな子ども元気よく。

『絆の森』は三重県営アリーナに隣接した朝熊山麓の自然豊かな公園です。そこで、今年度最後のイベントである「絆の森ウォークラリー」が、三月十九日(日)に開催されました。山道を歩いていると、少し汗ばむ程の天気でしたが、元気な子ども達を始め、親子連れや三世代での参加もあり、九十人もの方が、澄み切った空気や、春の自然を満喫しながら、ウォークラリーを楽しみました。特に、展望台からの眺めはすばらしく、眼下に広がる景色に、自然と歓声が上がっていました。

絆の森 ウォークラリー
 実施日 二〇二三年三月十九日(日)
 参加者 九十名
 元気はつらつ委員会

防災講演会&マンホールトイレ設置訓練

日時 十一月二十七日(木)
場所 四郷小体育館及びプール前
参加者 六十五名
住み良い暮らし委員会

この日は各町自治会並びに一般住民、そして消防四郷分団より、六十五名が参加し、防災講演会、避難先でのマンホールトイレの設置訓練が行われました。

前半の防災講演会では、伊勢市より市の避難所ではどのような対応がなされるのかを中心にお話していただきました。

また、後半のマンホールトイレ設置訓練は、伊勢市指導のもと、班別に別れ、自分たちでも組み立ててみましたが、簡単なようにみえても、実際やってみると、なかなか難しいものです。このマンホールトイレは、伊勢市内のすべての小学校に作られているということでした。ちなみに四郷小学校では、運動場のプール前の地下に簡易トイレとなるスペースが設けられています。

いざという時、避難所運営が少しでもスムーズに行えるよう、今回の取り組みにとどまらず、いろいろな訓練を継続して行っていくと共に、地域の皆さんへの防災啓発にも取り組んでいきたいと思っています。



完成したマンホールトイレです。この辺り一面に受け溝が埋め込まれています。(2022. 11. 27)



マンホールトイレ設置訓練の様子。(学校のプール前) トイレは男性用、女性用のほか、障害のある方が使えるものもあります。

【カーブミラーの清掃・点検活動実施日】

- 2022.9.21(火) 中村町自治会、鹿海町自治会
- 2022.9.25(日) 一字田町町内会、緑が丘町内会
- ” 朝熊町委員会
- 2022.9.26(月) 楠部町自治会
- 2022.9.29(木) 朝熊町自治会

「四郷地区安心安全マップ」の全戸配布

住み良い暮らし委員会では、伊勢市交通安全協会四郷支部の協力を得て、「四郷地区安心安全マップ」(令和四年版)を十月に全戸配布させていただきました。それぞれのご家族で、自分の地域の安心・安全について話し合っていただければ幸いです。

カーブミラーの清掃・点検活動

住み良い暮らし委員会後援事業
(伊勢市交通安全協会四郷支部 主催)

カーブミラーの清掃点検活動は交通安全を願って毎年行われていますが、今年度も、各自治会の協力を得て、まち協と交通安全協会四郷支部とが連携し、九月に実施しました。



【みんなで交通安全の思いをこめて!】(2022.9.25)



平岩のケーブルカー跡で



相生神社で



朝熊山登山口で



千駄地藏堂前で

新型コロナのため延期となっていた「朝熊町の歴史探訪Ⅱ」を三年ぶりに実施することができました。これで、歴史探訪も、すべての町を二巡したことになります。当日は途中から小雨が降り出すあいにくの天気となりましたが、参加者全員、元気に朝熊町の町巡りを満喫しました。

四郷歴史探訪Ⅱ
 第五回「朝熊町編」
 講師石井昭郎さん、羽柴忠生さん
 橋本ゆきさん、濱口善隆さん
 実施日六月十八日(土)
 参加者四十六名
 生き生き学習委員会

文化財講座も歴史探訪同様、三年ぶりの開催となりました。地元の文化財を知っていたいただき、親しみを持っていただきたいと思います。今回で、各地区別に開催しています。今回で、指定文化財を有する朝熊町、鹿海町、中村町、楠部町の四地区で終わったこととなります。

文化財講座
 「ふるさと中村町編」
 ・日時 十月二十八日 ・参加者 三十名
 「ふるさと楠部町編」
 ・日時 二月二十八日 ・参加者 三十五名
 講師 いずれも石井昭郎さん
 生き生き学習委員会



朝熊ふれあい会館で



永松寺で



三法寺で



橋本平八・健吉生家前で

いずれも、伊勢警察署生活安全課、伊勢地区生活安全協会、市の危機管理課の協力を得て、還付金詐欺などの特殊詐欺を中心に、寸劇などを交え、教えていただきました。また、今年度は、四郷まちづくり協議会の継続した防犯活動の取り組みに対し、伊勢署より感謝状をいただきました。



2023.1.22 伊勢署にて

防犯講演会の取り組み
 ・七月二十七日(水)鹿海町自治会で実施
 ・八月三日(水) 緑が丘町内会で実施
 ・十月五日(水) 楠部町自治会で実施
 ・二月二十八日(火)朝熊町委員会で実施
 生き生き学習委員会



2022.10.28 中村町文化財講座



2023.1.28 楠部町文化財講座